

空港を核に産業拠点を形成

成田エリア特集

世界的な航空需要の増加を背景に、成田国際空港(NAA)は第3滑走路新設などの機能強化に加え、旅客ターミナルの集約や新貨物地区の整備を進める。この機会を捉え、千葉県は空港周辺への企業誘致を強化するほか、空港周辺に暮らしと産業の拠点を形成すべくNAAと共同で取り組む。これまで以上に人やモノが成田エリアに集まり、周辺地域への波及効果を生むことが期待される。

インタビュー



成田国際空港 社長 田村 明比古氏

新しい時代にふさわしい施設整備

「2024年の国際線外国人旅客数が2000万人を超え、過去最高となりました。」

「コロナ禍で海運の混乱に伴う航空シフトが進み、21年には貨物量が過去最高になった。その後中国経済の減速もあり減少したが、23年に底を打ち、再び増加傾向にある。越境電子商取引(EC)の拡大のほか、半導体関連や医療関連などが付加価値の高い貨物が多く運ばれている。米トランプ政権の関税政策による影響が読めないが、基本的には25年も同じ傾向が続くだろう。」

「24年7月に『新しい成田空港』構想を取りまとめ、国会審議に提出しました。『世界の航空需要は今後20年間で約2倍に拡大すると予測される。中でも最も成長が見込まれるのがアジア太平洋地域で、各国が国々で空港を整備、拡張している。世界最大の都市圏である日本の首都圏に位置し、拡張余地を残すのは成田空港のみだ。国家として成田に集中的に投資することは、我が国の社会経済にとっても非常に重要な意味を持つ。新滑走路の整備は決まっていたが、旅客、貨物などの施設も新しい時代にふさわしい形に変える必要がある。そのような将来像を国や県、周辺自治体、有識者と検討したのが同構

想だ。国への報告を経て国としての検討体制が整い、実現に向けた一歩を踏み出した。」

「『エアポートシティ』の実現に向け、千葉県と共同で4月に推進主体を設立します。『世界の主要空港の多くは空港会社と地元自治体が協力して都市開発を行っている。成田も開港時に行ってきたが、空港建設を巡る背景上、実現できていなかった。更なる機能強化を進める今のタイミングで、構想の柱の一つである空港と地域の一体的発展を目指し、推進主体の設立を決めた。『開発効果を高めるためには、行政が間に入り、物流や産業、住宅などのゾーニングを行い、集中的に拠点を整備することが重要。実際の開発に入る前にその枠組みを作るのが推進主体の役割だ。また、空港内ではより多くの人材を確保する必要があり、働く人とその家族の住環境や教育環境の整備にも関わる。早めにゾーニング案のたたき台を示し、議論を進めたい。』



NAAは28年度に第3滑走路を新設し、発着容量を50万回に拡大する。

空港機能強化 一体的に発展

千葉県 関連企業など誘致

「エアポートシティ」実現へ

千葉県は、成田空港の「更なる機能強化」に合わせ、成田市、芝山町、多古町など空港周辺の市町への国際的な産業拠点の形成を進めている。日本最大の貿易港である成田空港が立地する優位性を生かして産業を呼び込み、地域、空港の一体的発展を目指す。空港周辺は農地が多く、産業用地の整備が進んでいない。県は、農地転用などの特例を講じる地域未来投資促進法を活用し、企業誘致を推進。集積を目指す産業として、国から同法の弾力的活用が認められている物流分野のほか、精密機器、航空宇宙、健康医療、農業、観光を追加し、国際的な産業拠点の形成を目指す。半導体製造装置などの精密機器の集積を目指す。健康医療では国際医療福祉大学成田キャンパス(成田市)の立地などを踏まえ、付加価値の高い医療機器や医薬品関連の集積を目指す。半導体や医薬品などの製造には産業用水の安定供給が必要となる。地下水の利用可能量について、25年度に周辺環境への影響も含め調査する。世界の航空需要の拡大や第3滑走路新設により、成田空港を利用する航空機が増加し、機体整備の需要拡大が見込まれる。航空会社は現状、航空機整備を海外企業に委託することも多い。成田空港政策課は「国は国内でMRO(メンテナンス、修理、オーバーホール)産業の拠点形成を目指している。成田空港周辺がその受け皿となれば」と期待する。25年度に航空宇宙産業集積に向けた調査研究を行い、拠点形成に向けた企業誘致などの具体化を目指す。物流拠点は空港内の貨物地区、航空産業は整備地区との連携が必要となるため、空港近隣への集積を見込む。県と成田国際空港(NAA)が共同で4月に設立する「NRTエアポートシティデザインセンター(仮称)」で、産業拠点の形成と街づくりに関するビジョンやゾーニング案を策定する。「暮らしと産業の拠点として選ばれるエアポートシティ」実現に向けた具体的な取り組みを進める。

拡張余地ある空港 集中的投資が重要

「10月から年間発着枠を現行の30万回から34万回に拡大します。『航空需要が回復し、28年度末の新滑走路の完成を待たず、26年にも発着回数が30万回に達する可能性が出てきた。元々施設面では34万回の発着が可能で、50万回化に向けた防音工事も進んでいる。地元の理解を得られたため、10月の冬ダイヤ開始に合わせて拡大を決めた。今でもピーク時間帯には航空会社の需要に 대응できていないが、発着枠拡大でその状況を緩和できる。』

3DMG ターボ法バケ 転圧管理システム SHINKO 新光建設株式会社

成田空港を活用して 県経済活性化を目指す! 成田空港活用協議会 会長 佐久間 英利

成田商工会議所 会頭 諸岡 靖彦 所在地:〒286-0033 千葉県成田市花崎町736-62

成田山表参道 なごみの米屋 米屋株式会社 〒286-0032 千葉県成田市上町500番地

ちばぎん 思いを未来へ、あなたとともに 中小企業 M&A は千葉銀行にお任せください。

新旅客ターミナルと新貨物地区の配置イメージ 国土利用規制の弾力的活用による 空港隣接地との一体的運用

日本と世界の“街、人、モノ、想い”をつなぐ成田国際空港 Narita Airport Connecting Japan to the World

日本を代表する国際交流都市に

成田エリア特集

インバウンド(訪日外国人)の増加などで、成田地域の経済活動がコロナ禍前に回復した。さらに成田空港の発着枠の拡大や道路インフラの整備により、今後も来訪者の増加が期待できる。観光に加え、成田空港を中核にさまざまな産業が集積し、国際交流都市へと発展する道筋が見え始めた。

インタビュー



成田商工会議所 会頭
諸岡 靖彦氏

10月から成田空港の発着枠が年間30万回から34万回に増え、さらなる来訪者の増加が予想される。2029年には3本目の滑走路が新設され、将来は同50万回に拡大する計画だ。空港を中核に産業が集積し、成長が期待される成田地域の現状や景気の先行き、目指す街づくりに関して成田商工会議所会頭(米屋相談役)の諸岡靖彦氏に聞いた。

「成田地域の景況感をどのように認識していますか。」
「全体としてはインバウンド(訪日外国人)の増加などにより、経済活動がコロナ禍前に回復したが、まだ構造的側面がある。宿泊施設は宿泊客が増えたが、人件費や光熱費、原材料費がアップしており、喜んでばかりはいられない。また若い観光客が増えており、成田山新勝寺の参道には立ち食いできる飲食店が増えるなど、消費スタイルの変化に対応できる企業が増え、売り上げを伸ばしている。景気の見通しは、景気の先行きについては強気に読んでいる。圏央道(首都圏中央連絡自動車道)が開通すると、東京湾アクアラインと成田地域が直結して、新しい来訪者が増えるためだ。さらに格安航空会社(LCC)がネットワークを拡大しており、成田空港の発着枠が増えれば、インバウンドだけではなく、国内からも成田地域に訪れてもらえる環境がさらに整う。」

来訪者増加 地域産業の発展期待

「観光以外に成田地域の魅力を紹介してください。」
「千葉県は『成田新産業特別促進区域基本計画』を策定し、成田空港周辺地域に集積を目指す産業として、これまでの物流に加え、精密機器や航空宇宙、健康医療、農業、観光の5分野を追加した。地域未来投資促進法を活用し、空港周辺の9市町で原則農地転用ができない地域でも特例的に農地転用し、工場などの建設が可能になる。」

「また輸出に必要な手続きを市場内で完結できる成田市公設地方卸売市場の機能を活用すれば、食品関連の海外展開のハードルが下がる。さらに空港エリアにインバウンド(訪日外国人)の増加でスカイライナーの利用が増加する中、発券時の混雑を緩和し、利便性を向上させる。」

「成田上野駅、日暮里駅(東京都荒川区)、空港第2ビル駅(千葉県成田市)、成田空港駅(千葉県成田市)の4駅に導入する。顔認証が完了すると改札横の発券機から直前に発券する列車のチケットが発券され、窓口や発券機に並ぶ必要がない。自身で座席や列車を指定する場合は窓口などで引き換えが必要。」

「人を引き寄せる資源に恵まれています。」
「例えばユニスコが日本の『伝統的造り』を無形文化遺産として登録したが、千葉県には日本酒以外にも、みそやしょうゆ、りんごなどの『発酵産業』が根付いている。成田市だけではなく、香取市や銚子市、旭市などの東総地域を含めた広域の地元産業が共同で、空港のインフラを活用しながら観光と物産のブランド化に取り組むべきだろう。」

「どのように街づくりに進めますか。」
「日本の人口が減少する中、将来は外国人材に頼らざるを得なくなる。その時までに外国人材が日本人とともに、安心して働け、家族と生活できる国際交流都市にしたい。日本が理想とするコマを成田地域で実現する。国際交流都市を拡大していけば、いろいろな新たな可能性が見えてくる。」

JR東日本 千葉支社



オリジナルラッピングバスで各地を巡る

同バスツアーは、日本遺産北総4都市の江戸文化を体感する現地発着型ツアー。成田山新勝寺を中心とする日帰りのパワースポット巡り、北総4都市を周遊する1泊2日の歴史的建造物での宿泊ツアーなどを用意する。詳細や申し込みはウェブサイトに。

日本遺産北総四都市江戸紀行モニターバスツアー

江戸文化を体感 4月12日16月7日開催

JR東日本千葉支社は、日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会と連携し、4月12日16月7日に「日本遺産北総四都市江戸紀行モニターバスツアー」を開催する。千葉県佐倉市、成田市、香取市、銚子市の北総4都市は、江戸の影響を受けながらも、独自の発展を遂げ、今も江戸情緒が残されている。2016年には佐倉、成田、佐原、銚子の4都市が「北総四都市江戸紀行」江戸を感じる北総の町並み・佐倉・成田・佐原・銚子・百万都市江戸を支えた江戸近郊の四つの代表的な町並み群として、県内初の日本遺産として認定された。

京成電鉄

「スカイライナー」顔認証で乗車



改札に設置したタブレット端末で顔認証する(京成上野駅)

京成電鉄は、京成上野駅(東京都台東区)と成田空港駅(千葉県成田市)を結ぶ座席指定有料特急列車「スカイライナー」で、顔認証で改札を通過できるサービスを開始した。利用者はチケット購入サイト上の決済時に顔情報登録を済ませ、乗車当日は改札に設置されたタブレット端末に顔をかざすだけで座席指定チケットを受け取れる。顔認証で座席指定列車に乗り込める仕組みは国内の鉄道事業者で初という。丸紅の顔認証基盤を用いて開発した。

混雑緩和・利便性を向上

東総含む広域で観光・物産ブランド化

東総含む広域で観光・物産ブランド化

CHIBA CORGI
ちばコーギー
ちば興銀イメージキャラクター
千葉興業銀行

京葉銀行
明日がアルファ!
ケイヨウギンコウのケイヨウインコです!
決め手はアルファです!よろしく。
〆応援したいよ この街の未来
応援したいよ みんなの挑戦
だからくらは 挑戦するよ
プラスαで、未来をともに。

千葉県経済同友会
代表幹事 佐久間 英利 代表幹事 白鳥 豊
〒260-8720 千葉市中央区千葉港1番2号(株式会社 千葉銀行内)
TEL:043-301-8746 https://www.chibadoyukai.jp/

千葉の発展を支える経営者団体
一般社団法人 千葉県経営者協会
会長 三枝 紀生
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3
TEL 043-246-1158 FAX 043-246-0729 http://www.chibakeikyoo.jp

日本遺産 モニターバスツアー
北総四都市江戸紀行
城下町 佐倉 門前町 成田 商家町 佐原 港町 銚子
JR 日本遺産を巡るバスツアーにぜひご参加ください。詳しくはこちら

一般社団法人 千葉県商工会議所連合会
会長 佐久間 英利
〒260-0013 千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館13F
TEL 043-222-7110 FAX 043-224-8533

ベンチャー・中小企業を支援
千葉産業人クラブ
〒260-0028 千葉市中央区新町19-13(日刊工業新聞社 千葉支局内)
TEL:043-245-2711 FAX:043-245-2712

京成スカイライナー 終日20分間隔*1で運行中!
青砥*2 新鎌ヶ谷*2 空港第2ビル 成田空港
日暮里 池袋 京成上野 新宿 JR山手線 東京 新橋 渋谷 品川
京成上野 日暮里 空港第2ビル 成田空港 ¥2,580 小児 ¥1,290
スカイライナー料金(乗車券:¥1,280 ライナー券:¥1,300)
★早朝から深夜まで運行★都心~成田空港 最速36分*3
※1 一般乗車時間帯もご乗車いただけます。
※2 一部の列車は青砥駅・新鎌ヶ谷駅に停車します。
※3 日暮里駅~空港第2ビル駅間の最速所要時間です。
KSEI 京成電鉄 詳細はこちら
スカイライナー

センターホテル成田1
もう一つの我が家へようこそ
千葉県成田市花崎町922
Tel:0476-23-1133
https://www.c-hotel.jp/
QRコード

Meet Inn Narita
全館禁煙ホテル
千葉県成田市花崎町904
Tel:0476-23-1113
https://www.c-hotel.jp/meet/
QRコード

センターホテル成田2 R51
成田で初の免震ホテル
千葉県成田市花崎町798-10
Tel:0476-23-1112
https://www.c-hotel.jp/r51/
QRコード

GAKUYA
成田駅前コワーキングスペース
千葉県成田市花崎町816
ラ・エント成田5F
Tel:0476-33-6007
https://narita.com/gakuya
QRコード